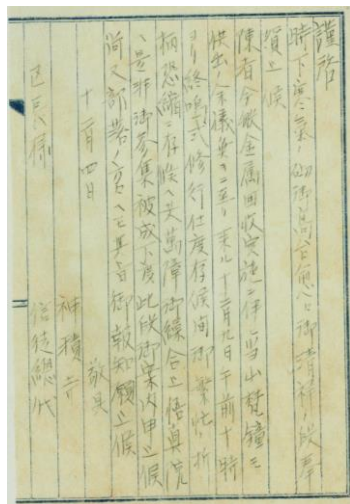


戦後80年 令和7年度特別展

福崎と戦争―区有文書が伝える戦争―



神積寺梵鐘供出につき終鳴式
昭和17年 辻川区有文書
金属類回収令の対象となったため、
供出前に終鳴式が行われました。



神戸空襲につき集団疎開受入
昭和20年 辻川区有文書
神戸空襲により避難者多数が想定
され、受入準備が進められました。



**昭和13年度神崎郡福崎町
防空計画(部分)**
警報区域やサイレン設置場所の
位置が記されています。

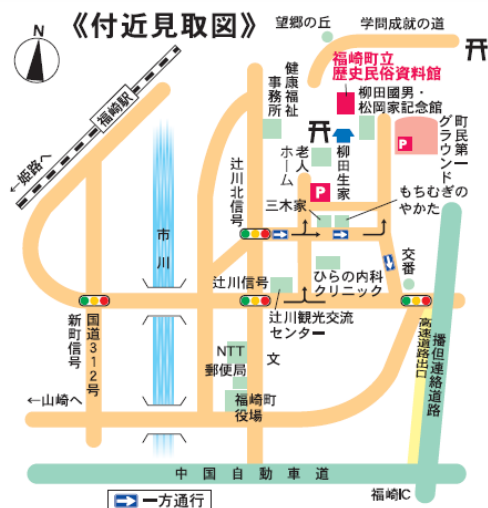
令和7年は、戦後80年の節目の年にあたります。時を経るにつれ、戦争を経験した世代から戦争を経験していない世代へと戦争を語りついでいくことが緊要となりつつあります。

戦争を語る資料には、当時使用された品や経験者によって語りつがれた証言のほか、各地区に引き継がれてきた文書(区有文書)があります。区有文書には村長や警察から区長等に宛てた通知書があり、供出や勤労奉仕、配給の制度や取り決めなどが文字記録として残るため、これまで明らかでなかった詳細な部分を知ることができます。

本展では、区有文書をとおして新たにわかったことや、戦後75年の特別展以降に寄贈・寄託を受けた資料などを展示し、紹介します。

平和の尊さと戦争という歴史を風化させることなく後世に伝えるために、今一度、実際の資料を見て考えるきっかけとなりましたら幸いです。

表面: 辻川区有文書、警戒警報掲示板、配給綿製品購入票(三木家資料)、八千種村出身将兵慰問郷土写真集(中塚廣重氏寄託資料)



アクセス

J R: 播但線で福崎駅下車、タクシー約10分
お車: 播但連絡道路・中国自動車道で福崎IC
から約5分、または国道312号線を利用

* 隣接施設の催しのご案内 *

柳田國男生誕150年記念展

柳田國男展～日本民俗学の父と故郷の縁～

会 期: 令和7年10月4日(土)～12月7日(日)

場 所: 柳田國男・松岡家記念館 2階

休館日: 月曜日(祝日の場合は開館)

祝日の翌日(土・日の場合は開館)

特別展示 柳田國男 竹馬の友 三木拙二

会 期: 令和7年11月30日(日)まで

場 所: 大庄屋三木家住宅 主屋

休館日: ①7～10月: 平日(土・日・祝のみ開館)

②11月: 月曜日(祝日の場合は開館)

祝日の翌日(土・日の場合は開館)

福崎町立 神崎郡歴史民俗資料館

〒679-2204 兵庫県神崎郡福崎町西田原1038-12 TEL&FAX: 0790-22-5699
<http://www.rekimin.town.fukusaki.hyogo.jp/>